

## 第12回 矢祭もったいない図書館

### 手づくり絵本コンクール絵本大使ご紹介(第2回)

「自然・友情・心の大切さと、夢と希望がいっぱい詰まった手づくり絵本」をテーマに全国から作品を募集いたしました中から、最優秀賞受賞者の絵本大使として第2回の活動をご紹介します。

手づくり絵本コンクール最優秀賞受賞作品の二作品の絵本が完成いたしました。絵本大使の皆様から、現在、絵本づくりに取り組んでいます皆様に、制作のポイントやメッセージをお伝えいたします。

#### 一般の部 最優秀賞「ぼくは…」

石出(いしで) 千乃(ゆきの) さん(千葉県柏市)



「もしかしたら、ぼくは…〇〇かもしれない。」と問いかける。

「ひと」だと思っているぼくは、いったい何者なの？  
黒色を背に、大きな迫力のある絵が印象的な一冊です。



#### 1 副賞としての絵本は、いかがでしたか。感想をお聞かせください。

自分の作品が絵本という形で残るのは本当に光栄で嬉しいです。  
ありがとうございました！

## 2 手づくり絵本の制作にポイントとなることは、何でしょうか。

ポイント？うーん、私もまだ探し中なのですが、今のところ、自分自身が楽しいと感じながら描くことだと思います。

## 3 絵本コンクールに応募されている方にメッセージをお願いいたします。

自由に自分の伝えたいことを描けばいいと思います。皆さんそれぞれ個性をお持ちですし、絵に上手いも下手もないと思うので、好きなように楽しんで描きましょう。

## 4 フリーをお願いいたします。

これからも様々な絵本を描いていきたいです。また応募させていただきま

### 家族の部 最優秀賞「さかなそだつかわ」

掃部(かもん) 千鶴(ちづる) さん・夏央(なつお) さん

(福島県南会津郡南会津町)



コロナ禍で会えなくなってしまった東京の親戚に、南会津の川を紹介する“手紙になるような絵本”をと、作られた作品です。

多くの魚と生き物たちに囲まれ、美しくそして厳しい自然の中で、生き物たちの生息が繊細に、色鮮やかに描かれています。

### 1 副賞としての絵本は、いかがでしたか。感想をお聞かせください。

色鉛筆で描き、色の薄い部分もあった原画でしたが、とてもきれいに鮮やかに印刷・製本をしていただき、うれしく感激しております。原本で表と裏の見返しにも絵をいれていたのでお手間をおかけしたと思いますが、それも再現していただきありがとうございました。東京に住む小さいところにも送ります。また、地域の自然についての本作品を地元の図書館にもお送りいただいたことにも、たいへん感謝申し上げます。

### 2 手づくり絵本の制作にポイントとなることは、何でしょうか。

作る際に気をつけていることは、話しかける相手を想像して言いたいことをはっきりさせることや、話の流れで起承転結を意識するようにしています。

また、自分にとって魅力的で、とっておきと思えるような絵本になっているかに気をつけています。

ラフスケッチの段階で、小さく簡単な本の形にしてめくりの効果を確認したり、文も絵もおおまかに出来てきたら身近な友人や子どもたちにみてもらい、意見を聞かせてもらうこともあります。

### 3 絵本コンクールに応募されている方にメッセージをお願いいたします。

絵本作りには時間がかかる場合が多いかと思います。特に家族の部で小さなお子さんが絵を描く場合、飽きてしまったりして何枚も絵を描くのは難しいことがあるかもしれません。そんなときはお子さんがご機嫌のときに少しずつ描き進めたり、描いた分の絵を生かすように絵本のページ数を変えたりと、無理のない絵本作りの工夫がいろいろありそうです。

### 4 フリーをお願いいたします。

今後も絵本の着想や話の組み立て方などを様々な既存の絵本に学びながら、生き物を観察しその生態を伝える絵本を作っていきたいです。また、地域に埋もれているような、絵本にして残しておきたい物語、語り継いでいきたい大切な話にも出会っていければと願っております。

絵本大使の皆様 温いメッセージを、ありがとうございました。

第13回 矢祭もったいない図書館

手づくり絵本コンクール

応募締切 令和3年9月30日（木）

ご応募お待ちしております。

